

5月から

ごみ・資源物の収集日が大きく変わります

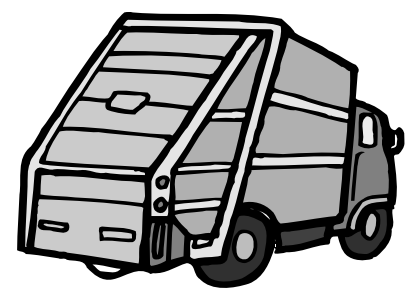
現在のごみ収集は、燃やせるごみは第1コースと第2コース共に週2回ずつ合わせて計4回収集していましたが、昨年12月から「生ごみ」の分別収集が開始され、燃やせるごみの排出量が減少傾向にあるため、両コース共に5月から週1回の収集とします。

また、これに伴い、両コース共に月2回ずつ収集しておりました資源物は、毎週収集へと移行します。収集地区、収集曜日については下の表をご覧ください。

なお、生ごみの収集日については従来どおりで変更はありません。

■収集地区と収集時間（生ごみ以外）

午前	浜頓別1～8町内・旭ヶ丘・戸出 頓別・斜内・豊牛・豊寒別・栄和・智福 白鳥団地 (午前7時30分までに出してください)
午後	緑ヶ丘・日の出全地区 共和・安別・仁達内・ポン仁達内・金ヶ丘・常盤・楓 宇曽丹・下頓別・高砂・宇津内 (午前11時までに出してください)



※今まで「第1コース」「第2コース」という表現をしていましたが、今後は両コースとも同時に収集するため「午前」「午後」と表現しています。

※生ごみの収集につきましては従来どおり第1コースが毎週月曜日と木曜日、第2コースが毎週火曜日と金曜日で変更はありません。

■曜日ごとの収集品目

曜日	月	火	水	木	金
品名	紙類 古紙	燃やせるごみ	燃やせないごみ	あき缶 あきびん ペットボトル	プラスチック 白色トレイ 発泡スチロール

犬を飼っているみなさんへ。

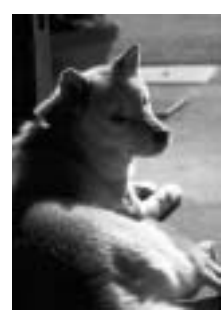
■飼い犬は必ず登録しましょう

ここ数年、犬をめぐる近所同士でのトラブルが、ニュースなどで取り上げられています。トラブルの原因は犬の放し飼いや、散歩時の糞の処理、鳴声がうるさいなど様々で、本町も例外ではなく多くの苦情が寄せられています。これらの事は犬の飼い主は気づき難いのですが、そうでない人にはとても不快な事だと言われています。

寄せられる苦情の中で一番多いのは放し飼いです。放し飼いは人に恐怖感を与えるばかりではなく大変危険です。飼い犬は必ず鎖でつなぐか、檻に入れて飼ってください。

また、犬を登録すると鑑札が交付され、鑑札は必ず犬の首輪に付けなければなりません。万が一飼い犬が離れてしまった場合、この首輪の鑑札で犬の飼い主を特定できます。しかし、役場で捕獲する犬のほとんどはこの鑑札を付けていないため飼い主が特定されず、野犬とみなし処分されてしまいます。

愛犬は必ず登録し鑑札を首輪に付け、万が一飼い犬が離れてしまった場合は、速やかに役場へ連絡ください。





めい
平中 芽依ちゃん
平成 14年 6月 23日 生まれ
父～明さん
母～早苗さん
住所～南3条2丁目



ともあき
肥後 智明ちゃん
平成 14年 6月 16日 生まれ
父～松市さん
母～メルシーさん
住所～共和



両親から

最近、よくカゼをひく芽依。そのたびにパパとママはいつも心配です・・・。
子どもは元気が一番！！健康で元気な子に育ってほしいとパパとママは芽依にもお兄ちゃんにも思っています。
少し乱暴だけど、かわいがってくれるお兄ちゃんと仲良くね♥

両親から

これからもいっぱい食べて、いっぱい遊んで、元気に強く優しい子に育ってください。



浜頓別町郷土資料館からみる
郷土のあしあと

**ダイヤモンド・ディスク・
テーブルグラウンド
(蓄音機)**

ダイヤモンド・ディスク・テーブルグラウンドは、エジソンの卓上型高級平円盤用蓄音機である。他社同型機に比べてひとまわり大きいところから日本ではテーブルグラウンドと呼ばれた。ダイヤモンド・ディスクは、横振動を採用したSPレコードがかけられるように、アメリカ製のアタッチメントを取りつけた。前部のネットをはずすと、ホーンが見えるようになっていたが、この部分も他社の蓄音機とはまったく異なる構造にできている。普通は、ホーンをキャビネットに固定し、アームが上下左右に移動するが、エジソン蓄音機は、アームが左右に平行移動し、ホーンが首を振る仕掛けである。

そして、上部手前のレバーがアームを操作して、レコードの溝に針をのせる。これは現代のステレオのアームリフターと非常に酷似している。

エジソンの蓄音機は、明治末期の日本ではなじみがうすかったが、卓上型の蓄音機は、比較的数多く持ち込まれた。それは、高価であった当時のダイヤモンド・ディスク用蓄音機の中で、同機が最も安価であり、椅子の生活になじみがうすい当時の日本には、卓上型が向いていたからだろう。そして、同機はキャビネットが簡素な卓上型であるが、性能的には高級品のコンソール型やスタンド型とほとんど変わりなかった。



▲郷土資料館に展示しているダイヤモンド・ディスク・テーブルグラウンド